

## 新型コロナウイルス感染症総合対策事業 施策一覧

本町では、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金などを活用しながら実施してきた、実施している若しくはこれから実施予定の対策事業や支援制度について、一覧表として、取りまとめました。

続くコロナ禍において、第2波・第3波の対策を踏まえて、町民の皆さまの「笑顔」を取り戻すべく、様々な対策を講じてまいりますので、引き続きご理解・ご協力をお願いいたします。

### (1) 住民生活を守るための取組み強化

#### **高齢者・妊産婦さんを対象としたタクシー初乗り運賃助成の実施** 5,000 千円（町支援策）

75 歳以上の高齢者及び妊産婦さんを対象に、日常生活において外出にタクシーを利用した際の初乗り運賃を町より助成しています。（最大 32 回分、第 1 弾：5 月 1 日から 6 月 30 日まで、第 2 弾：7 月 1 日から 8 月 31 日まで）

#### **移動販売事業感染症対策拡充分補助金** 1,400 千円（町支援策）

新型コロナウイルス感染症の影響で、利用者が増加している「くるまつくん」について、1 台では不足している状況を解消するために 2 台目の導入・運営を支援します。2 台目は、寄地区を中心に期間限定で営業しています。

また、自粛生活を過ごされている皆さんに、少しでも元気になっていただくために、10 月末まで（予定）は、全品 20 円引きでの提供を支援しています。

#### **マスクの配布** 11,594 千円（町支援策）

町社会福祉協議会と町との共同で、町民 1 人に対し 10 枚のマスクを配布しました。各自治会長をはじめ、役員やボランティアの皆様にもご協力をしていただき配布できました。

また、残りは感染症の第 2 波に備え備蓄します。

#### **医療用防護ガウンの配布** 4,643 千円（町支援策）

感染症拡大防止のため、町内医療機関に対し医療用防護ガウンを配布しました。また、感染症の第 2 波に備え備蓄します。

#### **除菌水（次亜塩素酸水）配布** 500 千円（町支援策）

感染症予防対策のために、次亜塩素酸水生成装置を購入し、4 月 19 日より次亜塩素酸水を配布しています。7 月についても継続し配布する予定です。

#### **子育て世帯緊急支援事業** 21,871 千円（町支援策）

子育て世帯（0 歳児から高等学校に在学中の方を養育している世帯）の経済的な負担を軽減するため、町内で利用できる「飲食券・商品券」を交付します。第 1 弾は、6 月 10 日から 8 月 11 日までを引き換え期間とし、9 月 30 日までが使用期間となっています。第 2 弾は 10 月頃を予定しています。

**町指定ごみ袋の配布** 884 千円（町支援策）

ごみ収集作業員の感染予防や外出自粛に伴うテイクアウト商品を含む家庭ごみ量の増加に対し、可燃ごみ用の町指定ごみ袋を1人世帯に1パック（450×20枚入り）、2人以上の世帯に2パックを配布します。配布方法等は、決まりましたら町公式サイト、回覧等でお知らせいたします。

**保育料・学童保育室の利用者負担額の減額** 2,900千円（町支援策）

保育料について、保育園・学童保育室を欠席した日数に応じて、日割り計算により減額する制度です。

（対象期間：保育園 令和2年4月8日から6月30日まで）

（対象期間：学童保育室 令和2年4月8日から5月30日まで）

**子ども用マスクの配布** 2,132千円（町支援策）

町内に在住の保育・幼稚園児、小学生、中学生（3歳から15歳まで）を対象として、繰り返し手洗いが可能なマスクを9月末までに配布します。

**高齢者災害時避難支援助成金事業** 528 千円（町支援策）

コロナ禍において、災害が発生した際、高齢者等が避難所へ避難する際の移動手段として地域公共交通等を利用した際の交通費を助成することにより、安心安全の確保を図ります。

**シニア生きがい応援給付金事業** 15,756 千円（町支援策）

新型コロナウイルス感染症の予防のため、日々自粛傾向にあるシニア世代の方々に、新しい生活様式の中での日常への支援として、70歳以上の方を対象に1人につき5千円を給付します。

**妊婦さん応援給付金事業** 1,610 千円（町支援策）

新型コロナウイルス感染症予防対策に留意しながら過ごしておられる妊婦の方（年度末までに妊娠届出を行った妊婦の方）を対象に、1人につき2万円を給付します。

**感染症拡大防止事業** 15,185 千円（町支援策）

新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図ることを目的として、各学校等の保健衛生用品やコロナ禍での災害に備えた物品（避難所の3密回避用テント、マット等）を購入し、環境を整えます。

**ペット預かり費用緊急支援助成金事業** 300 千円（町支援策）

ペット（犬・猫など）の飼い主が新型コロナウイルス感染症に感染し、ペットの飼育が困難となった場合の負担軽減を目的に、療養期間中のペットの預かり費用の2分の1（1世帯当たり上限3万円）を助成します。

**水路浚渫事業** 1,600 千円（町支援策）

毎年、春先に町民ボランティア活動として実施している水路浚渫作業が、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために3密を避ける必要があることから、開催ができなくなり、再開の見通しがたたない状況であるため、水路機能の低下、さらには健全な衛生環境が保たれない急務な状態のため、堆積土砂等の撤去を行います。

**特別定額給付金** 1,130,150千円（国支援策）

令和2年4月27日に町の住民基本台帳に記録されている方に、1人に対して10万円を世帯ごとに給付しています。

（6月26日現在：給付対象世帯数4,892世帯、申請済み世帯4,708世帯（96.2%）、給付済み世帯4,698世帯（96.0%））

**子育て世帯への臨時特別給付金事業** 12,265 千円（国支援策）

国より子育て世帯の生活を支援する取り組みの一つとして、児童手当を受給している世帯（0歳～中学生が居る世帯）へ臨時特別給付金（一時金）を対象児童1人につき、1万円の支給をしています。

**その他感染を防ぐ対策** （町支援策）

- ・業務窓口にビニールシートを設置（対面接客での飛沫感染を防ぐ）
- ・各町有施設の蛇口にネットに入れた自然素材の石鹼を設置予定（手洗いを徹底する）
- ・庁舎等の出入口に粘着マットを設置予定（靴の底に付着したウイルスを吸着する）等

**（2）地域経済活動を守るためのセーフティネットの強化**

**経営安定緊急融資制度** 26,500 千円（町支援策）

感染症流行拡大の影響により経営状況が悪化し、当面の資金を必要とする事業者に対し、町独自の制度融資を設置し、金融機関からの貸付に対して信用保証料100%補助、利子補給3年間100%補助をするものです。 融資総額2億円

**小規模事業者経営改善資金感染症関連枠利子補助金（補充）** 500 千円（町支援策）

商工会を經由して政策金融公庫から融資を受ける制度の新型コロナウイルス関連特別枠について、2年間にわたり100%利子補給するものです。

**感染症対策商工振興商品券発行事業補助金（拡充）** 6,800 千円（町支援策）

既存のプレミアム商品券事業（発行総額2,200万円：プレミアム10%）を、発行総額3,600万円、プレミアム20%に拡充し、生活支援と地域内経済の活性化を図ります。

第1弾の3,000冊が即日完売（予約終了）したため、2,000冊を追加販売（7月2日に完売しました）しました。

**飲食店支援事業補助金** 3,000 千円（町支援策）

感染症の影響で利用客が激減している町内飲食店の利用促進を図るため、企業や団体、個人などを対象とした弁当配達サービスの環境整備や運営経費について補助します。

5月1日から町商工青年会が主導し、サービスが開始され、14店舗が参加し、約30事業所が利用しました。

**中小企業・小規模事業者等支援金** 18,500 千円（町支援策）

新型コロナウイルス感染症の影響により経営状況が悪化したものの、国の持続化給付金の対象とならない事業者に対し、町独自の支援金として10万円を支給します。

**観光事業者等（中小企業・小規模事業者等）緊急支援給付金** 5,000 千円（町支援策）

新型コロナウイルス感染症の影響により経済的損失を受けた観光事業者等に対し、事業を継続するために必要な緊急特別措置として、支援給付金制度を創設しました。

対象となるのは、観光施設、宿泊施設を運営している事業者、又は第1次産業従事者で構成される団体等で、前年同月比の売上減の割合により、30万円又は20万円若しくは10万円を給付する制度です。

**ジビエ処理加工施設設立事業** 2,000 千円（町支援策）

シカやイノシシによる被害が農業に留まらず、ヤマビルの生息域などにも影響を与え、深刻かつ多岐に渡ってきている中、駆除活動の持続可能性を高め、コロナ禍により停滞した取組みを加速度的に推進されるよう、ジビエ処理加工施設整備の実現に向けた適正事業規模や掛かる経費等の調査・設計を行うための事業です。

**シティプロモーション動画作成事業** 500 千円（町支援策）

新型コロナウイルス感染症の影響で停滞した人の往来を再開させるため、町プロモーション動画を制作し、町が持つ魅力を広域的に発信し、関係人口及び移住・定住希望者の増加に繋げるための事業です。

**(3) 新しい生活様式を支援するための取組の強化**

**手洗い用無添加せっけんの配布** 300 千円（町支援策）

感染拡大を予防するための「新しい生活様式」定着の一助として、希望される方に、自然派無添加せっけんを配布します。

**オンライン学習導入事業** 1,800 千円（町支援策）

令和2年5月18日からオンライン学習を開始しましたが、学習開始にあたっては、予め、町から保護者に対して自宅にタブレットやパソコン等の情報端末の有無及びWi-Fiの整備等のインターネット環境についてのアンケートを実施し、その結果を基に、児童生徒にタブレットやモバイルWi-Fiを貸し出し、オンライン環境を整備しました。

**リモートコミュニケーション環境推進助成金事業** 3,000 千円（町支援策）

新型コロナウイルス感染症予防のため、外出を控えている方が、家庭にいながら離れて暮らす家族等とコミュニケーションをとる際やリモートワークをする際に必要な機器購入費の2分の1（上限3万円）を助成します。

**高齢者見守り事業** 1,860 千円（町支援策）

日常において見守りを必要とする高齢者等向けに、簡単なコミュニケーション機能を備えたロボットを用意し、利用者や離れて暮らす家族が安心して過ごせる環境を整備します。

**健康増進道路安全施設整備事業** 5,472 千円（町支援策）

新しい生活様式が定着しつつある中で、健康管理として、みなし歩道であるグリーンベルトをウォーキングする町民の方が多くなっているため、視線誘導の機能が低下しているグリーンベルト及び路側線などを再整備することで、歩行者等の安全確保を図ります。

**ふるさと大使による町民元気づくり事業** 500 千円（町支援策）

ふるさと大使の方々による、それぞれの専門技術やノウハウを生かした研修・教室等を通じ、町民のかたの元気づくりに取り組む事業です。

**G I G A スクール構想推進事業** 18,323 千円（町支援策）

新型コロナウイルス感染症の影響によりオンライン学習が推奨される中、国の推進するG I G Aスクール構想を加速化させるため、G I G Aスクールサポーターの配置、及びタブレット端末の整備を前倒すことで、I C T教育を推進します。

**電子図書館導入事業** 1,045 千円（町支援策）

新しい生活様式を考慮した電子書籍貸出のための、電子図書館サービスを導入します。